



## 『月刊まなぶ』200号記念おめでとう！

200号発行おめでとうございます。編集部の方、本当にご苦労様です。そして、全国の読者の皆様と共に記念号発行を喜びたいと思います。

さて、コロナ禍はどうでしょう。当初の期限から1ヵ月非常事態を延長し、5月連休明けにほとんどの地域で解除しました。解除後の皆さんの気のゆるみも仕方ありませんが、心配です。これからは、夏の猛暑対策と当初オリンピックによる祝祭休日の変動で、体のリズムを合わせるのに苦労します。しばらくは、コロナとの闘いが続くことを考えれば、オリンピックは中止にした方が得策と思います。期待していた選手、スタッフ、応援の方々は、残念でしょうが、人類の将来を考えたときに、ここでの決断が評価されるわけです。改めて、みんな

考え直す時だと思えます。自粛生活が続き、疲れも出ますが、職場、地域、仲間のことを考えるきっかけになったのではないのでしょうか。対面することが出来なくても通信を利用したお互いの交流が力になります。コロナや現体制に負けるわけにはいけません。励ましましょう。

ところで、本誌の300号に向けて、読者拡大を展望しましょう。

具体的に読者皆さんが新読者を一人拡大できれば、すばらしいと思います。内容の充実を考えていけば、可能な事です。その成果として、我々の社会の実現も夢でなくなることでしよう。皆さん一人ひとりが主人公です。その時まで、皆さんと共に闘い続けます。

『月刊まなぶ』企画編集委員 近藤 泰夫